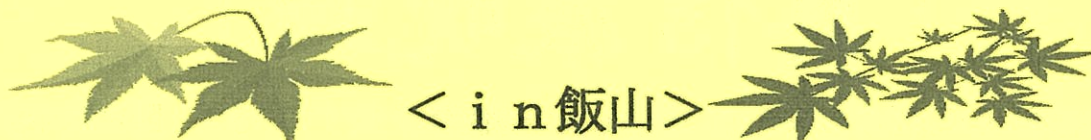


2017長野県県民芸術祭参加・飯山市芸術文化月間事業参加

# 第37回 県演劇祭



県アマチュア演劇連盟

会長 大野峰太郎 追悼公演

日時 2017年 **11月12日(日)**

午後1時30分開場・2時開演

会場 飯山市文化交流館なちゅら

入場無料

= 上演劇団 =

◆ 劇団ひのき (木祖郡)

松谷みよ子/作 内山文彦/演出

『お月さんももいろ』

◆ 劇団「空素」 (長野市)

中村利通/作・演出

刑事ドラマ *episode* II 『煉瓦堂』

◆ 飯山市民劇団「土」(飯山市) ~第44回定期公演~

川和 孝/作

『奥信濃晩鐘』

主催 / 長野県アマチュア演劇連盟

主管 / 飯山市民劇団「土」

共催 / 長野県 長野県教育委員会

長野県芸術文化協会

後援 / 飯山市 飯山市教育委員会

飯山市芸術文化協会



飯山市民劇団「土」第44回定期公演 大野峰太郎追悼公演

おくしなのばんしょう

# 「奥信濃晩鐘」

飯山市民劇団「土」は結成以来地域に根ざした演劇活動を続けています。臨済宗中興の祖「白隠」250回忌にあたる今年、白隠の師「正受老人」を描いた「奥信濃晩鐘」を上演します。混迷する今、飯山の名僧「正受老人」の生き方にふれてみませんか。ぜひご観劇ください。



～～あらすじ～～

真田信幸の子と伝えられる正受<sup>えたん</sup>慧端、元禄四年(1691)無難禅師の死後、飯山の城下上倉の小畝山<sup>しょうじゅあん</sup>という丘の上にある正受庵<sup>りせつ</sup>で母李雪と暮らしている。

そこでの様々なふれあいを通して「正受老人」の姿を芝居にしました。もちろん有名な「慧鶴<sup>えかく</sup> (後の白隠)蹴落とし」の場面もあります。侯ご期待。

## キャスト

李雪尼	丸山幸子
正受慧端	常盤井智行
老僕覚左衛門	堀川清人
おみつ	江村けさえ
宗覚	大野峰太郎(声)
慧覚(のちの白隠)	斉藤 哲